

実施概要

ホスト OS 管理

- ・ホスト OS CentOS-5.2 のインストール
- ・VMware-server-2.0.0 のインストール
- ・ホスト OS の更新
- ・VMware-server の再設定

ゲスト OS 管理

ゲスト OS インストール

- ・仮想サーバの作成
- ・仮想サーバへの VMware-tools のインストール

ゲスト OS 更新

- ・仮想サーバの更新
- ・仮想サーバの VMware-tools の再設定

ゲスト OS 運用

- ・仮想サーバのコピー
- ・仮想サーバの保存・破壊・回復

ホスト OS インストール

CD 起動

- ・CentOS-5.2-x86_64-bin-DVD.iso
- ・起動メニュー : [enter]
- ・CD チェック : [skip]
- ・What language (言語選択) : Japanese
- ・キーボード : 日本語
- ・パーティション初期化の警告 : Yes
- ・パーティション作成
 - ・本番サーバはパーティションを分ける : カスタムレイアウトの作成

マウントポイント	サイズ	ファイルシステム	
/boot	1G	ext3	プライマリパーティション
	8G	swap	プライマリパーティション
/	4G	ext3	プライマリパーティション
/tmp	4G	ext3	
/usr	20G	ext3	

/home	20G	ext3
/opt	20G	ext3
/var	残り	ext3

- ・プライマリパーティションは3つまで
- ・テストサーバは管理を楽にするため1パーティションにまとめる：デフォルト

マウントポイント	サイズ	ファイルシステム	
/	全部	ext3	プライマリパーティション

- ・ネットワーク設定：DHCP または 手動設定
- ・時間帯設定：アジア / 東京
- ・root パスワード指定
- ・インストール種類：Server-GUI
- ・インストールの確認

- ・インストール：30 分 ~ 1 時間
- ・再起動

ユーザー登録

- ・自分のユーザーを登録
- ・パスワードを設定
- ・ssh ログインを確認

ホスト OS 更新

更新内容確認

```
yum check-update
```

更新実施

```
yum update
```

- ・.rpmnew が発生したら比較し反映

管理画面表示

サーバ設定

ファイヤーウォール解除

- ・/etc/sysconfig/iptables

```
-A RH-Firewall-1-INPUT -m state --state NEW -m tcp -p tcp --dport 902 -j ACCEPT
-A RH-Firewall-1-INPUT -m state --state NEW -m tcp -p tcp --dport 8009 -j ACCEPT
-A RH-Firewall-1-INPUT -m state --state NEW -m tcp -p tcp --dport 8222 -j ACCEPT
-A RH-Firewall-1-INPUT -m state --state NEW -m tcp -p tcp --dport 8333 -j ACCEPT
```

クライアント

- ・ IE/FireFox で管理画面を表示 <http://10.12.34.56:8222/>
- ・ ホスト OS に登録したユーザーでログイン

プラグインまたはインストーラ

- ・ IE はインストーラで管理画面をインストール
- ・ FireFox はプラグインをインストール

ゲスト OS 作成

64/32 bit Fedora-9

仮想マシン作成

OS インストール

- ・ CD 起動メニュー : Install or upgrade an existing system
- ・ Media test : skip
- ・ (以降 GUI 画面) fedora : Next
- ・ 言語選択 : Japanese
- ・ キーボード : 日本語 次
- ・ (ディスクの領域情報がない場合) すべてのデータを消去して、このドライブを初期化しますか? : はい
- ・ ネットワーク設定 : eth0 DHCP + ホスト名 DHCP
- ・ 時間帯設定 : アジア / 東京 + システムクロック UTC チェック外す
- ・ root パスワード設定
- ・ Linux パーティション作成 : linux パーティション削除 + デフォルトレイアウト
- ・ ディスク消去の警告 : 変更をディスクに書き込む
- ・ 用途の指定
 - ・ オフィス : 無効
 - ・ ソフト開発 : 有効
 - ・ その他 : 変更なし
 - ・ 次へ
 - ・ インストール 1 時間程度

インストール後の設定

- ・ ようこそ : 進む
- ・ ライセンス : 進む
- ・ ユーザーの作成 : ログイン ID+ ユーザー名 + パスワード
- ・ 日付と時刻 : 調整 + NTP 設定

vmware-tools インストール

- ・ RPM インストールテスト

```
[root@localhost mnt]# rpm --test -i -v /mnt/VMwareTools-2.0.0-116503.i386.rpm
Preparing packages for installation...
```

- ・ RPM インストール

```
[root@localhost mnt]# rpm -i -v /mnt/VMwareTools-2.0.0-116503.i386.rpm
```

```
Preparing packages for installation...
VMwareTools-7396-116503
```

```
The installation of VMware Tools 2.0.0 for Linux completed successfully.
You can decide to remove this software from your system at any time by
invoking the following command: "rpm -e VMwareTools".
```

```
Before running VMware Tools for the first time, you need to
configure it for your running kernel by invoking the
following command: "/usr/bin/vmware-config-tools.pl".
```

```
Enjoy,
```

```
--the VMware team
```

- ・ 設定コマンド実行
 - ・ 最初の質問に注意
 - ・ ほとんどデフォルト値で [enter]
 - ・ ログ

yum 更新

- ・ スピードアップ

```
yum install yum-fastestmirror
```

- ・ 更新内容確認

```
yum check-update
```

- ・ 更新実施

```
yum update
```

vmware-tools 更新

- ・ 異常確認

```
/sbin/service vmware-tools restart
```

- ・ 警告が表示される
- ・ 設定コマンド再実行

```
/usr/bin/vmware-config-tools.pl
```

- ・ 正常確認

```
/sbin/service vmware-tools restart
```

- ・ 警告は表示されない

64/32 bit FreeBSD-7

仮想マシン作成

- ・ 名前 fbsd32
- ・ データ作成先 standard(標準)
- ・ OS 種類 その他 /FreeBSD-32bit
- ・ メモリー 384M(標準)
- ・ CPU 2 個 (標準 1 個)
- ・ ハードディスク 新規に作成 /8G(標準)/ 作成先 (標準)
 - ・ 領域を最初に確保する
 - ・ 2G 単位に分割する
- ・ ネットワークの追加 Bridged
- ・ CD/DVD Use an ISO Image ISO イメージを利用
 - ・ Image File インストーラ ISO イメージを指定
- ・ フロッピー 接続しない
- ・ USB コントローラ 接続しない

OS インストール

- ・ 起動時メニュー : そのまま [enter]
- ・ Country Selection (国選択): Japan
- ・ System Console Keymap (キーボード配列選択): Japanese 106
- ・ Sysinstall Main Menu : Standard Install (標準インストール)
- ・ FDISK Partition Editor (ディスク領域指定)
 - ・ (unused の選択のまま) [C]reate
 - ・ 領域サイズ指定標準は 16777216 (最大値) のまま Enter
 - ・ 領域 ID 指定 165 (FreeBSD)
 - ・ 上下で ID:165 を指定し、[S] で起動フラグ "A" を追加
 - ・ [Q]uit で終了
- ・ Install Boot Manager for drive : 標準 BootMgr のまま [enter]
- ・ FreeBSD Disklabel Editor
 - ・ Disk: da0 のまま [C]reate
 - ・ 領域サイズ指定 (標準最大値) 16771797 のまま Enter
 - ・ Please choose a partition type(パーティション種類): FS
 - ・ Please specify a mount point for the partition(マウント先を指定) : /
 - ・ [Q]uit で終了
- ・ Choose Distributions (インストールの種類)
 - ・ X-User で [space]
 - ・ install ports? : yes
 - ・ 上下で Exit に移動
 - ・ [tab] で OK に移動
 - ・ [enter] でメニュー終了
- ・ Choose Installation Media (インストールメディアの選択)
 - ・ CD/DVD のまま [enter]
- ・ Last Chance! (消去 + インストールの最終確認) Yes のまま [enter]
- ・ No swap devices found (swap がない場合の警告) : Yes のまま [enter]
- ・ インストール : 30 分程度
- ・ Congratulations!

インストール後の設定

- ・ configure any Ethernet ... network devices? (ネットワークを設定しますか ?) : Yes
- ・ Network interface 選択 : em0
 - ・ IPv6 : No
 - ・ DHCP : No

- IPv4 設定 : ホスト名 / ドメイン / ゲートウェイ IP/DNS サーバ / IP/ ネットマスク
- Do you want this machine to function as a network gateway? (ルータとして動作 ?) : No
- Do you want to configure inetd and the network services that it provides? (inetd と関連するサービスを設定 ?) : No
- Would you like to enable SSH login? (SSH ログイン ?): Yes (No から変更)
- Do you want to have anonymous FTP access to this machine? (匿名 FTP を許可 ?) : No
- Do you want to configure this machine as an NFS server? (NFS サーバとして動作 ?) : No
- Do you want to configure this machine as an NFS client? (NFS を利用 ?) : No
- Would you like to customize your system console settings? (コンソール画面を設定 ?): Yes
 - Keymap : Japanese 106
 - Exit
- Would you like to set this machine's time zone now? (時間帯を指定 ?)
- Is this machine's CMOS clock set to UTC? (内蔵時計は世界標準時 ?) : No(通常)
- Time Zone Selector : Asia+Japan
 - JST look reasonable? JST でいい ? : Yes
- マウスは ? : Yes
 - Enable? : Yes
 - マウス動作を確認 : Yes
 - Exit
- ... browse the collection now? (ports を閲覧する ?) : No
- Would you like to add any initial user accounts to the system? (初期ユーザーを登録する ?) : Yes
- ユーザーを登録 :
 - LoginID/password を指定
 - member group に wheel を指定
 - Exit
- root パスワード設定
- 追加設定をする ?
- Exit
- Exit Install

VMware tools 前提条件のインストール

- 互換ライブラリのインストール

```
cd /usr/ports/misc/compat6x
make install
```

VMware tools のインストール

- 管理 web 画面の Install VMware Tools
 - CDROM にインストールメディアが接続される
- root でログイン
- CD-ROM をマウント

```
mount /cdrom
```

- 確認

```
ls /cdrom
manifest.txt  vmware-freebsd-tools.tar.gz
```

- 展開

```
cd /tmp
```

```
tar xzvf /cdrom/vmware-freebsd-tools.tar.gz
```

・インストール

```
cd vmware-freebsd-distrib  
./vmware-install.pl
```

- ・基本的にデフォルトで [enter]
- ・バイナリのインストール先 [/usr/local/bin] : そのまま
- ・起動スクリプトのインストール先 [/usr/local/etc/rc.d] : そのまま
- ・常駐プログラムのインストール先 [/usr/local/sbin] : そのまま
- ・ライブラリのインストール先 [/usr/local/lib/vmware-tools] : そのまま
- ・/usr/local/lib/vmware-tools ディレクトリ作成の確認 : Yes
- ・ドキュメントのインストール先 [/usr/local/share/doc/vmware-tools] : そのまま
- ・/usr/local/bin/vmware-config-tools.pl を起動 ? : Yes
- ・misc/compat6x は追加する ? : Yes
- ・vmware-guestd

ports 更新

- ・追加ソフト一覧 /usr/ports の更新
- ・初回

```
portsnap fetch extract
```

- ・2 回目以降

```
portsnap fetch update
```

ports でインストールしたソフトの更新

- ・更新ソフトのインストール

```
cd /usr/ports/port-mgmt/portupgrade  
make install
```

- ・更新一覧の表示

```
portversion
```

- ・更新実施

```
portupgrade 指定 1 指定 2 ...
```

または

```
portupgrade -a
```

VMware 管理

ゲスト OS のコピー

- ・ ホスト OS で作業
- ・ ディレクトリのコピー

```
cp -r "/var/lib/vmware/Virtual Machines/fbsd32" "/var/lib/vmware/Virtual Machines/zabbix16"
```

- ・ Web 管理画面で作業
- ・ 「Virtual Machine」メニューの「Add Virtual Machine to Inventory」(仮想マシンをリストに追加)
- ・ 電源 ON の指示
- ・ メッセージ

msg.uuid.altered:This virtual machine may have been moved or copied.

In order to configure certain management and networking features VMware Server needs to know which.

Did you move this virtual machine, or did you copy it?

If you don't know, answer "I copied it".

この仮想マシンは移動されるかコピーされました。

ネットワークの機能を設定・管理するために、VMware Server が確認する必要があります。

仮想マシンを移動したかコピーしたかを教えてください。

わからない場合は「コピーした」と回答してください。

外部のサーバを VMware に受け入れ

サーバの状況保存と変更破棄